

数学 I ・数学 A 第 3 問～第 5 問は、いずれか 2 問を選択し、解答しなさい。

第 5 問 (選択問題) (配点 20)

図 1 のように、平面上に 5 点 A, B, C, D, E があり、線分 AC, CE, EB, BD, DA によって、星形の図形ができるときを考える。線分 AC と BE の交点を P, AC と BD の交点を Q, BD と CE の交点を R, AD と CE の交点を S, AD と BE の交点を T とする。

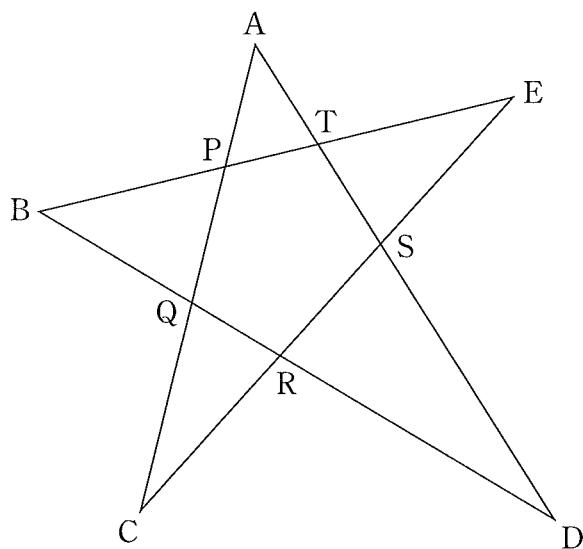


図 1

ここでは

$$AP : PQ : QC = 2 : 3 : 3, \quad AT : TS : SD = 1 : 1 : 3$$

を満たす星形の図形を考える。

以下の問題において比を解答する場合は、最も簡単な整数の比で答えよ。

(数学 I ・数学 A 第 5 問は次ページに続く。)

数学 I ・ 数学 A

(1) $\triangle AQD$ と直線 CE に着目すると

$$\frac{QR}{RD} \cdot \frac{DS}{SA} \cdot \frac{\boxed{\alpha}}{CQ} = 1$$

が成り立つので

$$QR : RD = \boxed{\text{イ}} : \boxed{\text{ウ}}$$

となる。また、 $\triangle AQD$ と直線 BE に着目すると

$$QB : BD = \boxed{\text{エ}} : \boxed{\text{オ}}$$

となる。したがって

$$BQ : QR : RD = \boxed{\text{エ}} : \boxed{\text{イ}} : \boxed{\text{ウ}}$$

となることがわかる。

ア の解答群

- | | | | | |
|------|------|------|------|------|
| Ⓐ AC | Ⓑ AP | Ⓒ AQ | Ⓓ CP | Ⓔ PQ |
|------|------|------|------|------|

(数学 I ・ 数学 A 第 5 問は次ページに続く。)

数学 I ・ 数学 A

(2) 5 点 P, Q, R, S, T が同一円周上にあるとし, $AC = 8$ であるとする。

(i) 5 点 A, P, Q, S, T に着目すると, $AT : AS = 1 : 2$ より

$AT = \sqrt{\boxed{カ}}$ となる。さらに, 5 点 D, Q, R, S, T に着目すると
 $DR = 4\sqrt{3}$ となることがわかる。

(ii) 3 点 A, B, C を通る円と点 D との位置関係を, 次の構想に基づいて調べよう。

構想

線分 AC と BD の交点 Q に着目し, $AQ \cdot CQ$ と $BQ \cdot DQ$ の大小を比べる。

まず, $AQ \cdot CQ = 5 \cdot 3 = 15$ かつ $BQ \cdot DQ = \boxed{キク}$ であるから

$$AQ \cdot CQ \quad \boxed{ケ} \quad BQ \cdot DQ \quad \dots \dots \dots \quad \textcircled{1}$$

が成り立つ。また, 3 点 A, B, C を通る円と直線 BD との交点のうち, B と異なる点を X とすると

$$AQ \cdot CQ \quad \boxed{コ} \quad BQ \cdot XQ \quad \dots \dots \dots \quad \textcircled{2}$$

が成り立つ。 と の左辺は同じなので, と の右辺を比べることにより, $XQ \quad \boxed{サ} \quad DQ$ が得られる。したがって, 点 D は 3 点 A, B, C を通る円の $\boxed{シ}$ にある。

$\boxed{ケ} \sim \boxed{サ}$ の解答群(同じものを繰り返し選んでもよい。)

$\textcircled{0} <$

$\textcircled{1} =$

$\textcircled{2} >$

$\boxed{シ}$ の解答群

$\textcircled{0}$ 内 部

$\textcircled{1}$ 周 上

$\textcircled{2}$ 外 部

(数学 I ・ 数学 A 第 5 問は次ページに続く。)

数学 I ・ 数学 A

(iii) 3 点 C, D, E を通る円と 2 点 A, B との位置関係について調べよう。

この星形の図形において、さらに $CR = RS = SE = 3$ となることがわかる。したがって、点 A は 3 点 C, D, E を通る円の ス にあり、点 B は 3 点 C, D, E を通る円の セ にある。

ス, セ の解答群(同じものを繰り返し選んでもよい。)

① 内 部

② 周 上

③ 外 部